しまね次世代産業創出
オープンイノベーション推進事業

令和５年５月１２日（金）
島根県商工労働部産業振興課
イノベーション推進係

事業の全体像

- 産学官連携や民民連携のオープンイノベーションを推進
- 次世代産業分野（グリーン、次世代モビリティ、ヘルスケア）の重点的な支援
- 普及啓発から、戦略構築、研究開発、事業化までの一連のステージに応じた取組をきめ細かく支援

しまね次世代産業創出オープンイノベーション推進事業の全体像

オープンイノベーション体制構築

○オープンイノベーションプラットフォーム
産学官連携によるオープンイノベーションを推進

○コーディネート活動
技術コーディネーターによるニーズ・シーズ等のマッチング

○産学官による研究会活動
大学等と県内企業が連携して技術研究を推進

戦略構築支援

○次世代産業分野へ向けた戦略構築支援
グリーン分野への普及啓発や戦略構築を支援するビジネフォーラム

事業化支援

○研究開発助成
産学官連携や企業間連携による研究開発に要する経費を助成

島根グリーンビジネスフォーラム

- 県内製造業のグリーン分野への参入を促進するため、産学官連携による常設のプラットフォームを立ち上げ、順次参加企業を募集していく予定
- 普及啓発セミナーの開催、各種プログラムの実施、企業からの相談に対する情報提供、企業の製品・技術シーズ集等の作成による広報支援等を行う

島根グリーンビジネスフォーラムの概要

普及啓発

普及啓発セミナー（年１回）
・多数の県内企業へのグリーンビジネスの普及啓発、機運情勢を図る。

戦略構築

島根グリーンビジネスフォーラム
・フォーラム会員に対して通年でイベント、情報提供等を実施
①各種プログラムの実施（研修会、交流会等）
②企業相談に対する情報提供（情報提供、助言コンサルティング等）
③定期的な情報発信（季刊誌発行等）

対外的広報活動

④県内企業の製品事例集等によるマーケティング・プロモーション
・県内企業の環境関連製品の冊子等を作成し県内外にPR
⇒県内外の研究開発の連携先や販売先等とのマッチング等に活用

事業化

研究開発補助制度
大学、公設試等との共同研究開発

県が参入促進を図るグリーン分野（例）

具体的なテーマ	具体例
①カーボンリサイクル技術・マテリアル	ア．ＣＯ２回収・貯蔵等技術の開発
②廃棄物・排水等の浄化・減量	ア．汚水や廃棄物等の処理装置・技術の開発、国内外での事業拡大
	イ．水質改善等、地域特性を活かした技術開発、事業展開
③脱プラスチック	ア．木竹、レーヨン、CNF などの脱プラスチック素材技術の開発及び同素材を活用した製品の開発
④環境配慮型製品	ア．自然素材、未利用資源、リサイクル素材、長寿命化（高耐久性等）素材等を活用した製品や省エネに資する製品等の開発
⑤エネルギー	ア．省エネ関連分野の技術・素材の開発（省エネ電化商品、廃熱回収システムなど）
	イ．再生可能エネルギー関連分野の技術・素材の開発（再生エネルギーの高度化、低コスト化に貢献する技術・素材）
	ウ．新エネルギー関連分野の技術・素材の開発（蓄電池、水素製造装置）
⑥その他	ア．その他、グリーンビジネスへの参入や事業拡大に効果があると認められる製品の開発

島根県ヘルステックビジネス事業化補助金

■ 医療・福祉、健康増進の市場で事業拡大を目指す、ICT（情報通信技術）等の先端技術を活用したヘルステックビジネスを実施しようとする事業者の事業化や可能性検証等に係る取組を支援

補助事業の概要

■補助金額、補助率等

(1)事業化支援枠　…　補助限度額：５百万円以内／補助率：補助対象経費の2分の1
(2)可能性検証枠　…　補助限度額：２百万円以内／補助率：補助対象経費の2分の1

■対象者

中小企業者、事業協同組合、企業組合等で島根県内に事業所を有する

■対象事業

医療・福祉、健康増進の市場で事業拡大を目指すヘルステックビジネスであること
※ヘルステックビジネス
ICT（情報通信技術）やバイオテクノロジーなどの先端技術や医療・介護福祉の専門知識及び技能を事業の中核部分に活用して、医療やヘルスケアに関する新しいサービスや価値を生み出す革新的なビジネス

（例）

○医療・介護従事者向けデジタルサービスの開発
○医療・介護の患者・利用者向けデジタルサービスの開発
○日常生活の中で手軽にできる健康維持や予防等に寄与する、アプリケーションや検査キット
○医療・介護福祉の専門知識・技能を保有する者が、一般向けに当該専門知識・技能を活用して提供する新しい形態のサービス　等

※詳しくは、島根県ホームページより公募要綱及び要領をご確認ください